

白神の絆



【発行】林野庁 東北森林管理局
津軽白神森林生態系保全センター

住所：〒038-2754 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字米町 25-2

TEL：0173(72)2931 FAX：0173(72)2932

令和元年度 森林教室の開催について

令和元年度の森林教室の予定をお知らせします。

募集受付は、イベント実施日の概ね 1 ヶ月前から受付する見込みです。

○第 1 回森林教室 【緑深きブナ林で森林浴】

開催日：令和元年 5 月 25 日（土）

開催場所：青森県西津軽郡深浦町 十二湖

募集人員：30 名

（親子での参加を優先し、応募多数の場合は抽選）

参加費：200 円

（傷害保険料外・バス代は無料です）

募集期間：4月22日（月）～5月10日（金）

※平日 8 時 30 分～17 時 15 分まで（土日祝日除く）

※お申込み前にホームページ・チラシで詳細をご確認ください。



森林教室の様子（青池）

○第 2 回森林教室 タイトル未定

開催日：令和元年 10 月 12 日（土）

開催場所：**【予定】** 青森県中津軽郡西目屋村 暗門溪谷他

*道路状況・天候等による開催場所を変更する場合があります。

※募集期間等詳細につきましては、確定次第「白神の絆」でお知らせいたします。

人事異動（平成 31 年 4 月 1 日付）

○お世話になりました

所 長 上杉 修一 → 退職（平成 31 年 3 月 31 日付）

自然再生指導官 吉川 浩人 → 米代東部森林管理署 森林技術指導官

行政専門官 川村 幸春 → 退職（平成 31 年 3 月 31 日付）

○よろしくお願ひします

所 長 佐々木 弘義 ← 東北森林管理局 総務企画部

企画調整課 監査官

（宮城北部森林管理署迫川治山事業所駐在）

自然再生指導官 小倉 俊一 ← 関東森林管理局 下越森林管理署

森林技術指導官

お世話になりました 前 津軽白神森林生態系保全センター 所長 上杉 修一

このたび3月31日をもちまして退職することになりました。

昨年の4月に当センターにお世話になり、1年間のおつきあいでしたが関係機関の皆様には大変お世話になりました。

在職中は、世界遺産白神山地で仕事ができることを誇りにし、貴重な生態系の管理と適切な利用を促進するため、白神山地周辺地域自然再生計画に基づいた自然再生活動や自然環境教員等に継続して取り組んできました。

また、白神山地世界遺産周辺へのシカの進入が危惧されるなか、関係機関と連携をとりながら被害防止対策に取り組んでまいりました。

当センターの活動は、関係機関はもとより多くの地域住民、ボランティア団体等のご支援なくしては成り立ちません。

今後は、新体制となるセンター職員へ変わらぬご支援をお願い申し上げます。

転任のあいさつ

米代東部森林管理署 森林技術指導官 吉川 浩人

十二湖や津軽峠での森林教室や白神ライン沿線での自然再生活動など、3年間、自然再生指導官としてイベントに携わってきました。特に白神山地世界遺産地域周辺の自然再生は、100年後を見据えたブナ林再生作業として、広葉樹の苗木を採取して植え込むといった地味な活動を多くの方々と実施できて、大きな充実感を味わうことが出来ました。将来、白神山地のスギ人工林が元々の広葉樹林に戻っていくことを楽しみにしたいと思います。



苗木採取の様子

また、個人的には、冬場の低山登りやジョギングで体力が向上して、岩木山や青森・秋田両県に渡る白神

山地の主要な山を走破できました。これは私の人生感を変える大きな体験となったので、今後の仕事や生活に是非生かしていきたいと考えています。

みなさん、どうもありがとうございました。また、どこかで！

終わりに当たり

元津軽白神森林生態系保全センター 行政専門員 川村 幸春

遠くは九州や関東方面から参加してくれた方や毎年、毎回のよう親子で参加してくれる原田さん新山さんをはじめ多くの皆様、それから会社あげての参加や数々のボランティア団体等の方に協力いただきながら一緒に実施している広葉樹の森づくり。県議会議員や市議会議員団も視察に訪れるなど多くの関心を集めている白神山地での自然再生活動。

また、アメリカ人やイギリス人をはじめ多くの人に津軽弁で白神山地の案内をしたこと。地元保育園児や小学生、中学生、修学旅行の関東や関西方面からの中高生等多くの子どもたちとふれあえたこと。そのほか環境省白神山地世界遺産センター（西目屋館）、青森県白神山地ビジターセンターとの連携。ショッピングモール等で行ったセ

ンター活動展等々様々な体験をさせていただくとともに多くの皆様との出会いをいただきました。今までご指導いただいた諸先輩はじめお会いできた多くの方にお礼と感謝を申し上げ最後といたします。長い間ありがとうございました。

新体制でスタートします



葛西 三浦 佐々木 小倉 下山

【職員からの一言】

所長 佐々木 弘義

4月1日付け人事異動で津軽白神森林生態系保全センターに着任しました、佐々木弘義です。

着任早々、春なのに積雪、官舎近くへの落雷、暴風雪と冬の日本海特有の気候の歓迎？を受けたところです。

生態系保全に関する業務は初めてであり、白神山地、岩木山、津軽半島の屏風山など当センターのフィールドを自分の目で確認し、円滑なセンター業務に取り組んでいきたいと考えております。

白神山地は青森県南西部と秋田県北西部にまたがる約13万haのブナの原生林を主体とした地域で、貴重な動植物が生息しており世界的に価値の高い自然生態系をなしておりますが、昨今ニホンジカの生息域が拡大しており森林生態への影響が懸念されています。被害防止対策としてセンサーカメラによる監視体制の強化など各関係機関と連携を取りながら取り組んで参ります。

また、自然再生活動や自然環境教育については、多くの地域住民、ボランティア団体等と一緒に活動しており、多くの国民の皆様と国有林を管轄している津軽森林管理署、金木支署の協力・支援・連携なくしては成しえないものであり、皆様から多様な意見を聞き、期待に応える活動に努めて参ります。

これまでと同様、ご協力をお願いするとともに、地域に親しまれる保全センターとして取り組んで参りますので、どうぞよろしく願いいたします。

生態系管理指導官 三浦 幸久

生態系管理指導官の三浦です。世界自然遺産白神山地の保全管理に向け、巡視員の皆様や関係機関、関係団体と連携し、効果的な巡視活動が実施できるよう取り組んでいきたいと考えております。

雪に閉ざされた白神山地も雪解けが始まり、もう少しで新緑の入山シーズンを迎えることとなりますが、この地を訪れる皆様が気持ちよく自然を満喫できるよう、白神山地に関わる一員として尽力していきたいと考えますので、よろしく申し上げます。

自然再生指導官 小倉 俊一

この度、4月1日付けでセンターに異動してまいりました、小倉です。

これまで秋田側の白神山地を保全する藤里森林生態系保全センターや、山形県の朝日山地を保全する朝日庄内森林生態系保全センター勤務を経て、今回、青森県側の白神山地の自然に惹かれ、着任しました。

白神山地の自然を再生するというスケールの大きな任務となりますが、ご協力いただける方々との連携を大切に勤めてまいりたいと思います。

こちらに来て、まず雄大な裾野を見せてくれた岩木山に感銘を受けました。プライベートでは、時間を見つけてはトレッキングをしているので、雪が溶けたら早速登ってみたいと思います。慣れてきたら、白神、八甲田の山々に足を伸ばしていきたいです。青森県にて勤務するのは初めてなので、何かと分からないことばかりですが、どうぞよろしく申し上げます



りんごの花と岩木山

専門官 葛西 伸彦

専門官の葛西です。今年度も白神山地周辺地域の哺乳類調査を主に担当します。

昨年度は哺乳類調査の際に出会った動植物やセンサーカメラで撮られた画像を少しだけ紹介しました。引き続き「白神の絆」の隅を借りて、調査で出会った動植物について、私が感じたことを織り交ぜながら皆さまに紹介したいと思っています。さらに、白神山地をより一層知るため昨年度行けなかった場所へ行って自己研鑽に励みたいと思っていますので、そこでの出来事や見つけたものなども紹介したいと考えています。今後も温かい目で読んでいただけると幸いです。

最後に、山々の融雪が進み、登山や山菜採りなどに出かける機会が増えると思いますが、自然には様々な危険が潜んでいますので、足下などに気をつけながら楽しんでください。今年度もどうぞよろしく申し上げます。

非常勤職員 下山 優美

私個人的に、夏頃を目途に開通予定の赤石溪流線を経由し、数年ぶりとなる【くろくまの滝】を鑑賞する事を個人的に計画中です。ただ、問題点として赤石溪流線を自家用車で一度も通った事が無いので若干の不安がありますが。

最後に、今月号からトップの見出し部分を少しだけ変更しました。先月号まで上下に分かれていた物を取りまとめてみました。今年度もよろしくお願いたします。